

児の居酒屋

藤原
宣子

頃、どういう訳か三男を埋め、それは脰やかの兄は西富士宮駅前のだつた。路地で居酒屋を開いた。すぐ近くの酒店の骨付き肉をこんがり焼飲食コーナーでは毎日煙がもくもくと店中にこもり、いい匂いがしき、塩、こしょう、マヨネーズを付けбурリと、夕方になるとその物だった。が、義姉の煙の匂いに吸い込まれる生モツのホルモンのように、近くで働く汁が絶品だった。今

この年になりどんなに頃、毎晩のよろこび、「スの過去になつてしまつたが山奥の家から」の唄まねをして、あの味「ちゃん」と寄つてくたけれど、あの家で過には及ばないと断言でれた方々はもう旅立たきるほどの美味で、あれた人の方が多い。当然ながら、心の奥に残つれも店の看板になつての本人もあの世に行ついた。て何年になるのやら。酒屋にいる間に、次の時は流れた。あの時も数をうれないほど歴史も始まった。父母

数多くの折り紙の中 感動して、「私たちも
で、一枚の紙から生ま 次代を担う子どもたち
れる『折鶴』は一番で、に平和の鶴を手渡そ
端麗な姿の鶴は吉兆 う」と妹と折り始めた
長寿のシンボルとし『平和を祈る折鶴』は
て、日本人は見事な形 これまでに多くのお子
で『折鶴』に表してき さんや人々に手渡す

【読者からの投稿歓迎】 投稿には題名(写真の場合は作品名)と番号を明記し、〒418-0033、富士宮市野中東町46の1 岳南朝日新聞社「フォトギャラリー係」あるいは「投稿係」に郵送。ファックス(FAX 0544-28-0230)、持参も可。

路地で居酒屋を開いた。すぐ近くの酒店の骨付き肉をこんがり焼飲食コーナーでは毎日煙がもぐもぐと店中にこもり、いい匂いがして、夕方になるとその煙の匂いに吸い込まれるように、近くで働く男性たちが一杯飲みに来ていた。冷や酒を立て続けに2、3杯飲み干し、家に帰つて奥さんには小言を言われるまでのつかの間の休息を楽しんでいたようだつた。

自分で作成した鶏の骨付き肉をこんがり焼
き、塩、こしょう、マヨネーズを付けながら
つくるのがこの店の売り物だった。が、義姉の
作る生モツのホルモン汁が絶品だった。今





富士山折り紙への思い

三浦 久子

星になら「た妹」と始めた「平和の折鶴」や、富士宮高校会議所の高校生の皆さんとの協力や

頃、毎晩のように「スの過去になってしまったが山奥の家からこの地
「ちゃん」と寄つてくだければ、あの家で過に越してきて、私の生
れた方々はもう旅立たごした大切な時間は今活もまた、そのころを
れたの方が多い。当もなお、心の奥に残つ境に急速に変化してい
の本人もあの世に行つて何年になるのやら。酒屋にいる間に、次の時も数えられないほど歴史も始まった。父母

（富士宮市大石）

多くの方によつて富士が、紙を折つてさまざやたたみ折などと呼ば
山・富士宮の観光アピーマナ形のものを作る習
一ルに役立てていただわしが始まつたのはかと數十種の折方が考
いている「富士山折りなり古い時代で、國のられた歴史があるよう
紙」など、私が生きが成り立ちに起源があ
いにしている『折り紙』り、神の祭祀（さいし）折り紙の面白さをあ
の楽しさをもつと多くに用いられた切り込みる美術史学者は「その源とする折り
の方々に知つていただきたいと、前回の『平す。伊勢神宮には切る
和の祈り』をはじめ重ことと折ることを合わ
ねて拙文を掲載していせて用いた折り紙があく、新しい折形を工夫
ただいてから、たくなり、それが平安時代にする楽しみも大きい。
んの皆さんに励ましや遊びとして行われるよ幾何学的法則に基づく
お問い合わせをいただうになって、室町時代無限な模様にはほとん
き感謝に耐えません。に切り込みを入れないど神秘的とさえ言つて核兵器のない
わく、『折り紙』です。折り紙が発達し、折形よい魅力が溢れてい
が広島平和記が広島平和記

【読者からの投稿歓迎】 投稿には題名（写真の場合は作品名）メントもと、余白部分に住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒418-0033、富士宮市野中東町46の1 岳南朝日新聞社「フォトギャラリー係」あるいは「投稿係」に郵送。ファックス（FAX 0544-28-0230）持参也可。

から紙の中 感動して、「私たちも
は一番で、次代を担う子どもたち
に平和の鶴を手渡そ
鶴は吉兆
う」と妹と折り始めた
ホルとし『平和を祈る折鶴』は、
見事な形 これまでに多くのお子
表してき さんや人々に手渡すこ
に折り目 とができました。
げた姿は その後、富士山・富
の形のイ士富のアピールに願い
です。折 を込め創案した「富士山(生時代)」の思い出どき、色がみの用意に
「と「願 平和への希望を願った大な協力と理解をいた
山折り紙」は、富士宮 文が載せられていまし
神の祭祀 高校会議所の高校生 だいています。
り紙を起 皆さんのが折つて浅間大
紙にはじ 来訪された観光客や外
た。 過日、村山にお住ま
國大統領 いの青年が月に1度発
重ねてさ 国人に配つてくださる
出された など輪を広げてきまし
代の「祈 た。
代の「折
紙にはじ 来訪された観光客や外
た。 私の「富士山折り紙」ただくなど、「富士山
行する「ターポン発信局」とは、当初から吉澤さ
がみの調達（購入・小の75年前の『平和への
世界を追 h e i』の吉澤利一さ ましました。吉澤さんに和を祈る折鶴』の時代
持ちまし んが「平和な国」と題 は、富士宮をアピール
た自ら折 してつづった終戦の頃 を超えた縁の不思議を
た。 する「富士山折り紙」感じる日々です。
折鶴」に（75年前の貴船小3年
に心を寄せていただき
（富士宮市青木平）

郷愁呼び起^こす バリカン

土屋
邦康

フォトギャラリー

後期高齢者とは一般だして、75歳以上の高齢者のためにと定められている。この年齢層は有病率や日常生活上の困難度が急増する。その前のたゞ65歳から74歳までの人の値が高齢者といふ。

私は後期高齢者の扉を開けてから7年を過ごしてきた。有りがたいことに生活上での困り難は覚えていない。たゞ日

の健康を維持するた
に行われている静岡
後期高齢者医療広域
古の健康診査で注意
べき点が指摘され
それは血圧と血糖
の受診観察値より若
じめであったことと
の2点については
医の先生に御指導
して下さい。要が伸びて
いたので、刃は切る
常生活での食事と
込み方法を考え、去
抜かれた毛もある。そ
流れに乗つて畠仕事を
少々行つてゐる。　　バリカンと言えば昔
今日は秋の日まだり
の中でサツマイモと落
花生の蔓を押し切りで
1時間費やして細かく
切つた。これらは肥料
として土中へ埋め戻し
てやる。小休止のひと
ときには隣家との境に
している茶の木の1畝
切れ味は落ちる。時に
懐かしい子供の頃の思
い出がある。バリカン
は各家庭で持つていた
1時間費やして細かく
ので男は長髪はせず、
いが栗頭で通してい
た。父親から男4人の
髪を散髪をするため、当然
使用頻度は激しくなり
ます。時に切れ味は落ちる。
バリカンと言えば昔
い。　　バリカンと言えば昔

運動に留意しておれば、今まで剪定バサミで刈の都度「痛い!!」と大きな問題は起らなかったが、バリカンで声を出すところをいつていた。どうことで、現状刈りこんでやることにと我慢させられた。維持を心掛けている。決めた。今ではバッテこのバリカンの世話を食後の一時間付であるから短時間になったのは中学までキンケは日課となり、間で終わるし、また刈りで、高校へ進学するまでおり、さらに季節のり後もそう見苦しくな間もなく長髪に姿を変

地域と暮らしに密着

岳南朝日新聞

• ☎ (0544) 28-0200(代)

購読のお申し込みは下記新聞販売店へお申し込みください。

富士版 (0545)	富士川	石井新聞店	☎81-1333	松野新聞販売所	☎85-2093	
吉原	植草新聞店	☎52-0370	鈴木新聞店	☎52-5503	星野新聞堂	☎52-0376
富士	雨森新聞舗	☎61-5049	田畠新聞店	☎61-0011	星野新聞堂	☎61-0275
鷹岡	安倍新聞店	☎71-3327	SHC南越新聞販売センター	☎71-8156	望月新聞店	☎71-2647
富士宮版 (0544)	鈴木新聞店	☎26-3285	中野新聞舗	☎23-3333	㈱TUTAWEL	☎26-1100
	SHC南越新聞販売センター	☎23-3333	中野新聞店	☎28-1133		